

豊川市民病院

病院長名	佐野 仁
所在地	〒442-8561 愛知県豊川市八幡町野路23番地
交通案内	名鉄豊川線八幡駅隣接

□ 病院の特徴

豊川市および豊川以北の地区の中核病院であり、救急疾患から慢性疾患まで豊富な症例が訪れる3次救急の総合病院で、がん拠点病院でもあります。また、名古屋市立大学や、藤田医科大学とも連携し、若手医師の育成にも励んでいます。病院は2013年5月に新病院として建て直されており、新しい機器と現在の医療にマッチした病院設計のもと、診療もやりやすくなりました。豊川地区の大規模病院は当院のみですので、あらゆる疾患がまんべんなく、来院するのも当院の特徴といえます。また、キャリア支援センターのもと、図書の整備、e-journalの整備もできており、若手医師の研修しやすい環境も整っています。

□ 研修プログラムの特徴

◎ 豊川市民病院救急科専門研修プログラム

【研修目標】

「地域住民に救急医療へのアクセスを保障し、良質で安心な標準的医療を提供できる」救急科専門医を育成する

【研修期間】

基幹病院での研修 1年以上、
当院関連の研修病院での研修 3か月以上
合計で3年間

【研修スケジュール】

救急外来やICUを中心に当院で1年以上研修したのちに、関連病院でも3か月以上研修する。その間に救急科の中での専門分野を決めていただき、その分野の研修も半年以上行う。



▲救急の現場



▲ICU



□ 主な連携施設

名古屋市立大学病院、藤田医科大学病院、蒲郡市民病院、岡崎市民病院、豊橋ハートセンター、但馬救命救急センター

□ メッセージ

指導医（救急科専門研修プログラム統括責任者）

鈴木 健

当豊川市は500床以上の大規模病院が当院しかなく、また、新城市をはじめとする東三河の北部からも症例が訪れますので、commonな疾患から、珍しい症例まで、豊富に経験することができます。当院救急科の指導医は麻酔科、循環器内科、外科、脳神経外科、



整形外科と様々な科の医師から成り立っており、専攻医は各科の熱心な指導と豊富な症例のもとに日々成長しています。救急科は当院が2013年に八幡町に移転した時から始まった新しい科ですので、まだ、1名の救急科専攻医しか育てていませんが、今後専攻医の希望に従って様々な科を専門とする救急医を育てたいと思っています。また、対外的にも学会発表や英文レポートの作成などをサポートすべく、当院のいたるところでe-journalにて文献検索も可能な環境にあり、実践的にも学術的にも研修できるよう環境を整えて、初期研修医の皆さんをお待ちしています。

□ 募集要項

・採用予定人数	2人
・給与／月額	約 860,000円（卒後4年目）
・当直回数／月	3回
・当直料／回	21,000円＋従事実績に応じた額
・その他	
・応募連絡先	担当者 向山、川畑 電話番号 0533-86-1111 Eメール career@toyokawa-ch-aichi.jp